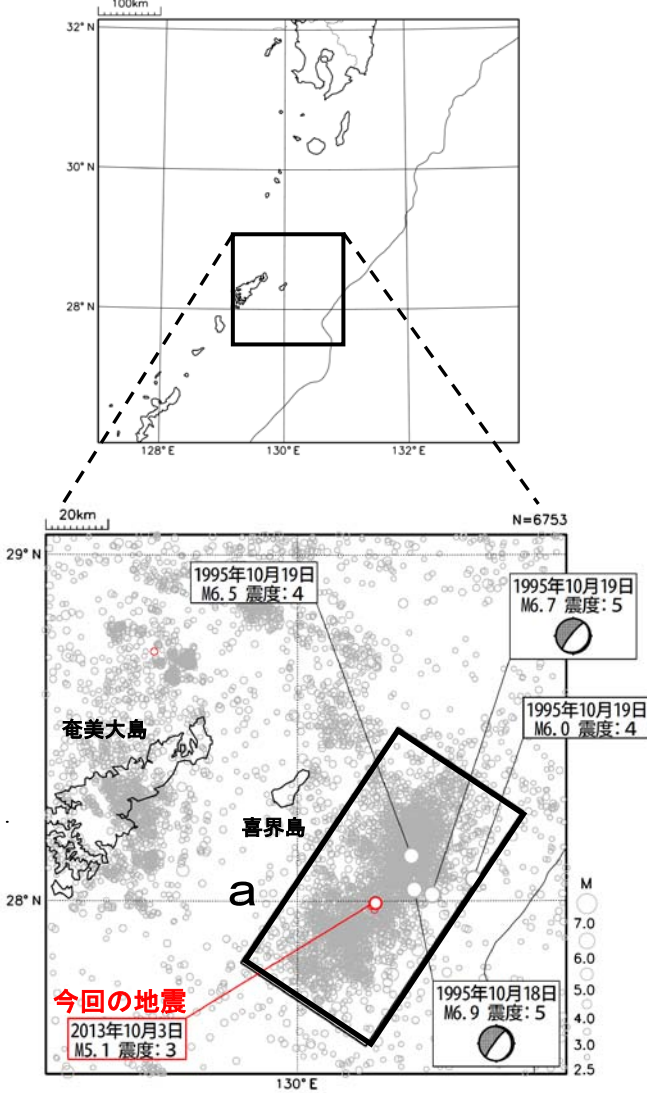


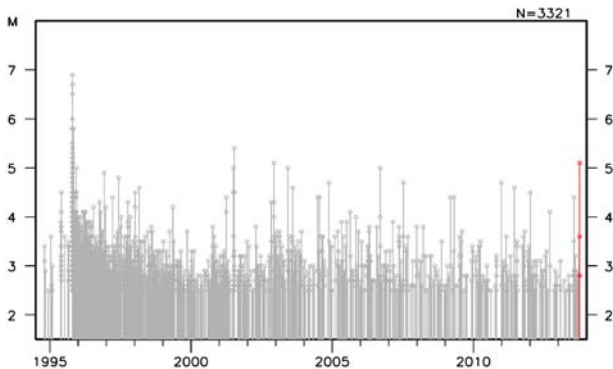
10月3日 奄美大島近海の地震

震央分布図
 (1994年10月1日～2013年10月3日、
 深さ0～90km、 $M \geq 2.5$)
 2013年10月の地震を濃く表示
 発震機構はCMT解



今回の地震と M6.0 以上の地震に吹き出しを付けた

領域 a 内の M-T 図

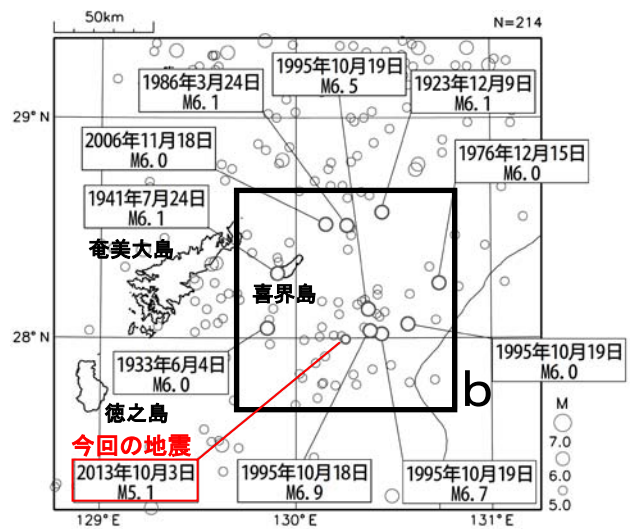


2013年10月3日13時13分に奄美大島近海で M5.1の地震(最大震度3)が発生した。

1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域 a)では、M5.0を超える地震が時々発生し、1995年10月18日に発生した M6.9の地震(最大震度5) および翌19日に発生した M6.7の地震(最大震度5)により、喜界島で負傷者1人、住家一部破損、崖崩れ等の被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。これらの地震により、鹿児島県の中の島で最大の高さ43cmの津波を観測するなど、関東から沖縄にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

震央分布図
 (1923年1月1日～2013年10月3日、
 深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



今回の地震と M6.0 以上の地震に吹き出しを付けた

領域 b 内の M-T 図

